

全納連 ニュース

平成 27 年 11 月 20 日
No. 48

発行所
東京都千代田区神田須田町 1-14
(AKビル)

電話 03 (3254) 1045

全国納税貯蓄
組合連合会

編集発行人

会長 新井 進

(概況報告)

中学生の「税についての作文」 租税教育の推進に貢献



全国納税貯蓄組合連合会

広報広聴部長 飯島賢二

中学生の「税についての作文」
募集事業につきましては、今年で
第四十九回を数えるに至りました。

この作文事業は、平成二十年度
から、全納連と国税庁が共催で実
施することとなり、日本税務協会、
大蔵財務協会、日本税理士会連合
会及び全国法人会総連合のご後援
のもとに、募集活動を展開いたし
たところでございます。

お蔭様で、本年度も七千四百五
十二校から六十一万六千六十二編

の応募をいただきました。このよ
うに多くの応募がありましたの
も、関係皆様の努力の積み重ねに
より、作文募集の趣旨が幅広く理
解された結果であり、租税教育活
動として、社会的にも高い評価を
いただいていることによるものだ
と思っております。

今年の特徴としましては、「少
子高齢化と税金」と言う観点から
の作品が多いのではないかと感じ
ております。これは、消費税問題
が、マスコミでも連日のように採
りあげられ、中学生も強い関心を
寄せていることの表れだと思いま
す。

また、「税金を納めることは国
民の責任である」と言う意見を述
べている中学生もいるなど、多く
の中学生が税の作文を通して、「現
在は勉学に励み、将来は健全な社
会人として、立派に納税の義務を
果たしていく」ことを学んでおり、

作文募集活動の大切さを改めて痛
感した次第であります。

その他では、従来同様に学校や
家庭などの身近な体験を素材にし
て、税に対して感謝の気持ちを述
べた作文が数多く寄せられました。

私どもは、この作文募集事業が
租税教育の推進に側面的に役立つ
ことを願い、今後とも本事業の充
実に努めてまいりたい所存でありま
す。何卒、一層のご支援ご協力を
賜りますようお願い申し上げます。

なお、各地域において格別のお
骨折りを頂いた税務機関、並びに
教育関係者の方々及び各連合会の
役員の皆様には、心から感謝と御礼
を申し上げ、概況報告に代えさせ
て頂きます。

入選された内閣総理大臣賞、
総務大臣賞、財務大臣賞、文
部科学大臣賞、全国納税貯蓄
組合連合会会長賞、国税庁長
官賞、一般財団法人日本税務
協会の会長賞、一般財団法人大
蔵財務協会理事長賞、日本税
理士会連合会会長賞、公益財
団法人全国法人会総連合会長
賞並びに優秀賞に対し、賞状
及び副賞が贈られます。